

合同会社持続可能



代表社員 小林一三

高血圧の改善、SDGsの基本、万博のテーマ

自己紹介

- 兵庫県尼崎市生まれ
- 公害病認定患者
- 大阪府立大学 漕艇部
- 東京工業大学化学環境工学専攻 分野 地球環境化学
- 筑波大学遺伝子実験センター（村上和雄先生）
- 大阪大学環境リスク管理学コース修了
- ファイザー（製薬会社）勤務
- 禅
- 医療改革・教育改革・経営改革（天外伺朗：昭和39年電子工学）

本日のお話し

- 大阪万博のテーマ S D G s って何？
- 高血圧（最高血圧235mmHgからの改善）
でしたこと（坐禅断食、ローフード）
- 健康との関連（S D G s）
大隅先生を中心に東工大関連を
- これからの社会構造（ティール組織）
- ロースムージー試飲

大阪万博のテーマ

SDGsって何

S D G s (国連) は 17 条である(2015)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



大阪万博のテーマ

いのち輝く未来社会のデザイン



- 国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)が達成される社会
- 日本の国家戦略Society5.0の実現

サブテーマ

多様で心身ともに健康な生き方
持続可能な社会・経済システム

一番重要と思うこと

3

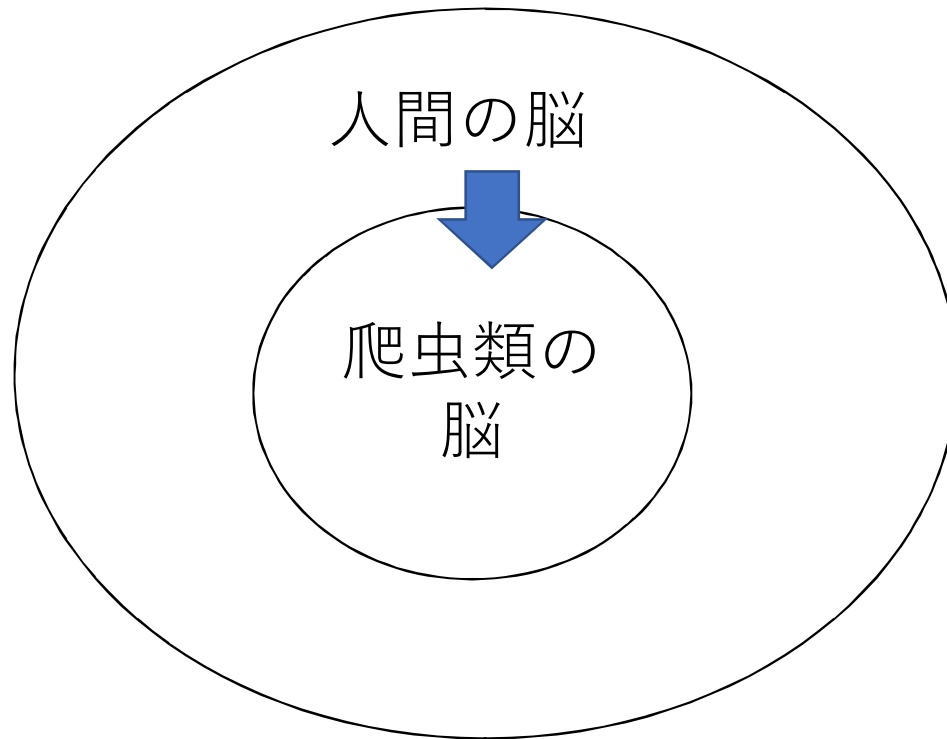
すべての人に
健康と福祉を



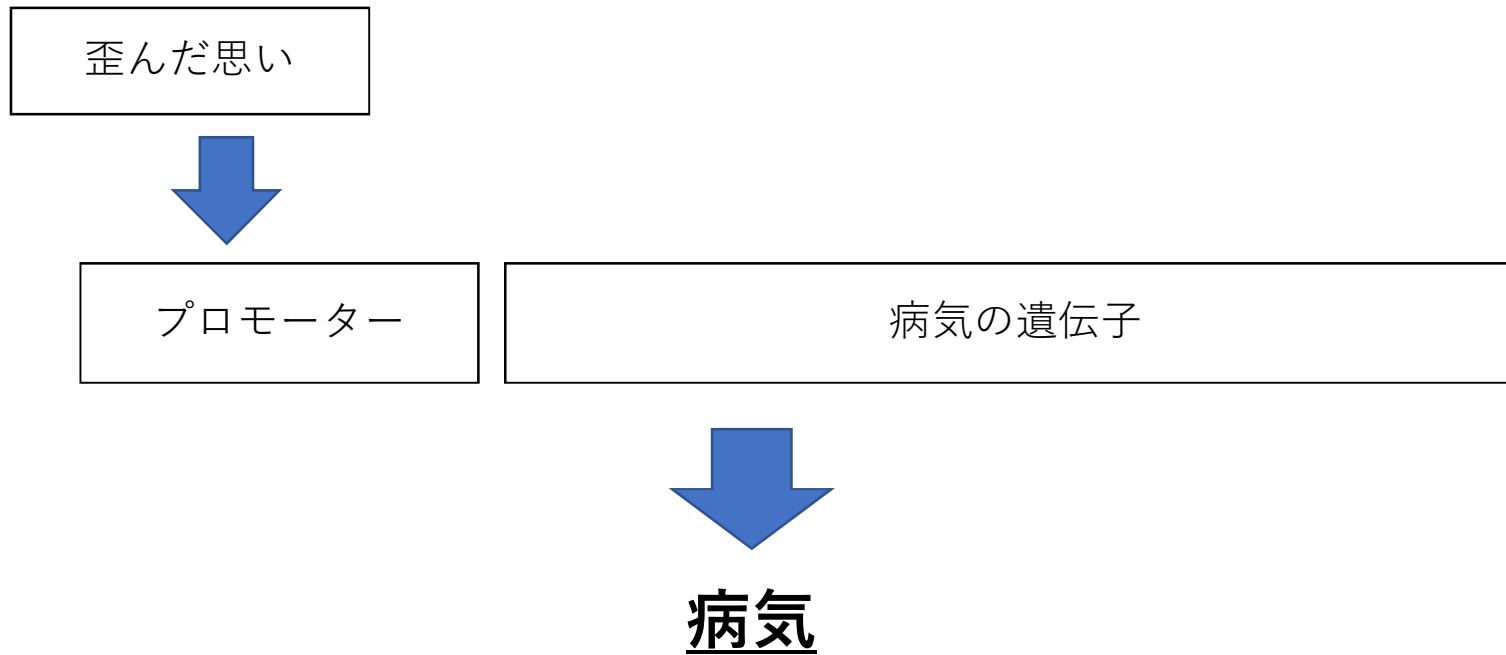
高血圧（最高血圧235mmHg
からの改善）でしたこと
（坐禅断食、ローフード）

病気の原因

- 大脳新皮質の異常活動 辺縁系の活動少ない
論理だけで動く



遺伝子的な構造



プロモーターを動かなくしたのが昨年ノーベル賞の本庶先生のオペジーボ

私の場合


- 幼少期のぜんそく（アレルギー）
自分で治した
- 高血圧（最高血圧235mmHg）

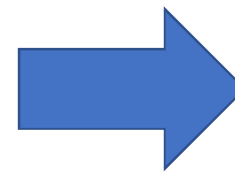
【受診者用】 ■ 検査結果は自分で判断せず医師に相談してください。 ■ 検査日：2018年 4月 2日11時19分

脈の硬さは？
「硬さ」と「詰まり」から
てみましょう。

氏名：コバヤシ カズミ さま	ID:004509	担当医：
年齢：56 歳	身長：170 cm	基礎疾患：
BMI: 25.7	体重：74.4 kg	腹囲：86 cm

心拍数：74 回/分
(前回値：)

右腕	血圧値 (mmHg)	左腕
185/113 (前回値：)		186/115 (前回値：)
228/106 (前回値：)		235/110 (前回値：)



坐禅断食

- 臨濟宗の僧侶 野口法蔵師 が開発
大阪八尾の甲田光雄先生のサポートあり



2泊3日の坐禅断食法を確立 弟子を養成する

意識の成長と進化



倫理法人会で講和を聴く

- 生死を超える（白隠禅師・坐禅和讃）ため

癒し（人のつながり）

- 「癒し」という日本語を思いだしたのは、現 **東京工業大学リベラル
アーツ研究教育院院長 上田紀行先生**



- 人は**孤独**になるとおかしくなる（悪魔が取りつく『スリランカの悪魔
祓い』）



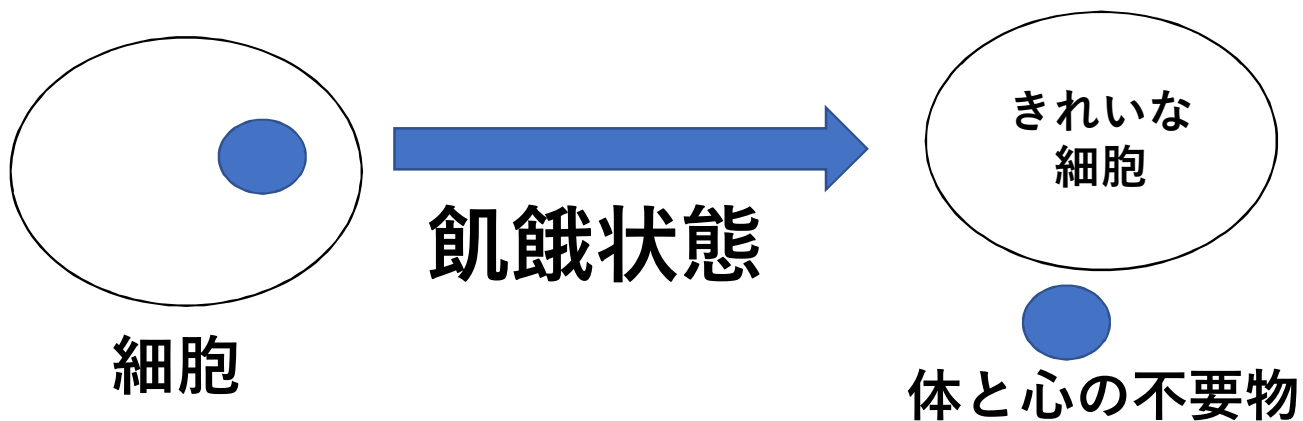
- 人に親切に、ローフードの食事
を楽しく行う。

平和



ヘルス (健康)

2016年度ノーベル医学生理学賞 東京工業大学栄誉教授大隅先生のオートファジー理論は、細胞が飢餓状態になると不要なものを放り出すということ。



ローフードは断食と同様な効果がある



これからの組織

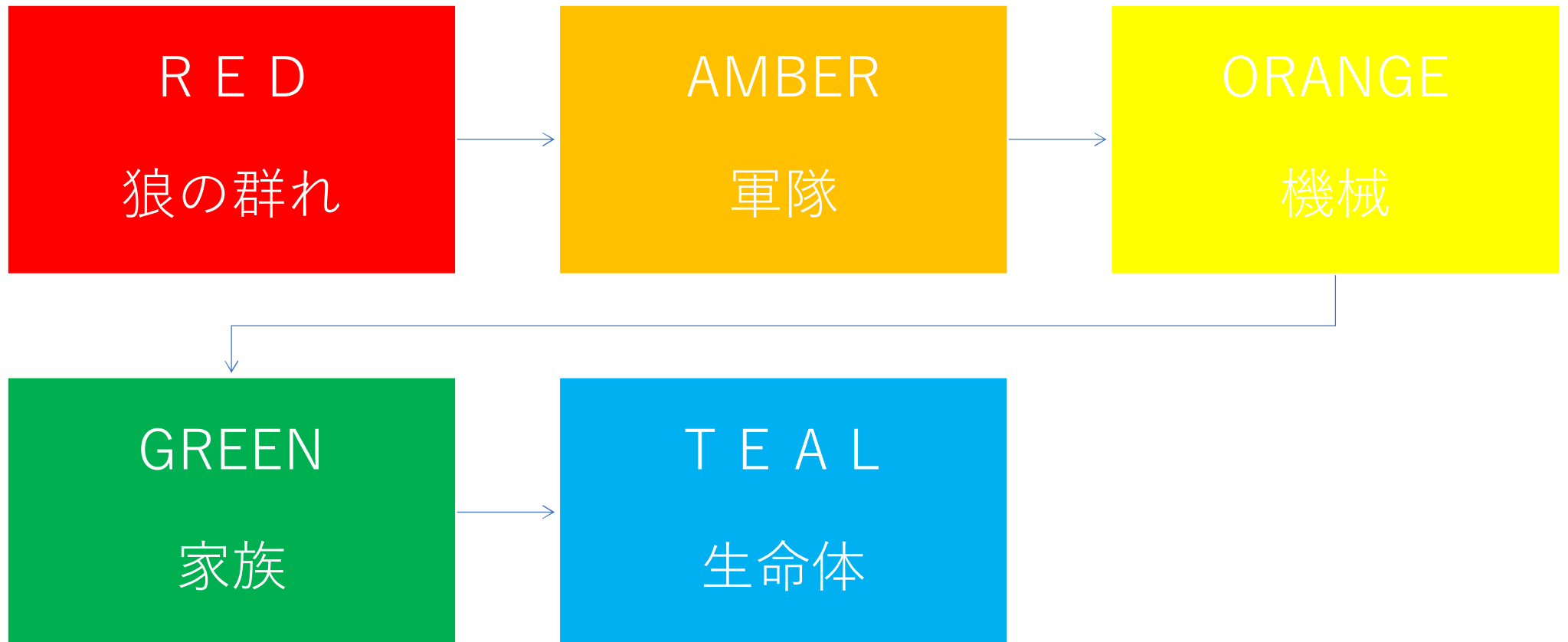
協創時代の幕開け

嘉村賢州氏

- 東京工業大学リーダーシップ教育院 特任准教授
「ティール組織（英治出版）」解説者



ティール組織への移行



テール組織

- **多くのチーム・サークルからなる組織（生命体）**

信頼で結びついている

指示命令系統はなくて良い 「ありのままの自分」

ダイヤモンドメディア（一例）

- ① 自分の給料、肩書は自分で決める。
- ② 上下関係は一切ない
- ③ デシジョンできる人が物事を決める
- ④ 給料や会社の状態などすべての情報は公開する
- ⑤ リーダーは自然発生的に決まる
- ⑥ 「場」の力による自然なマネジメント
- ⑦ 働く場所、時間など、すべて自由。残業という概念はない
- ⑧ 会社の内・外の境界がない。誰が社員かわからない

A I, ロボットに負けない

- 過去のロジックで成り立つものは、A Iやロボットに置き換わっていく。
- これからの問題はA Iやロボットに解くことはできない。
- そのためには、感性（アート）が重要である。



協創の時代

思うは招く（植松努）

- 「どうせ無理」から「こうしたら」の世の中に

子どもの頃、夢を書きましようとして「潜水艦に乗りたい」と書いたら「夢みたいなことを書くな」と言われた。



植松さんも人と競い合いむなしさを感じた。競争ではなく

協創の時代

「弱さの開示が重要」